

浜松市動物園

2019年 秋 の おすすめコースマップ

「エサ展 いきものフードフェスティバル」

動物愛護教育センター 2階

浜松市動物園は「動物」、磐田市竜洋昆虫自然観察公園は「虫」、浜名湖体験学習施設ウオットは「魚」のエサをテーマに、3施設合同で展示を行います。開催期間中、専用の台紙に3施設のスタンプを集めると、オリジナル限定缶バッジをプレゼントします。



動物愛護教育センター

あそびの広場

正面ゲート

動物園正門

フラワーパーク西門

どんぐり その1

マテバシイの実

日本固有種で、実にアクがなく生や空炒りで簡単に食べられることから、稲作が伝わる以前の縄文時代人の貴重な食糧であったとされています。



落果時期が早く、9月下旬頃から落ちていくどんぐりを見つけることができます。

シラカシの実

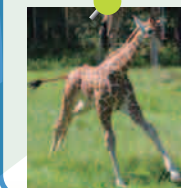
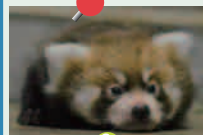
日本・中国が原産地で、関東地方では街路樹としてもよく植えられています。木は器具材や建築材として幅広く利用されています。11月頃に落果しますが、その実は生でも食べられるスタジイ、マテバシイと比べると10倍近くのタンニンを含んでおり、十分にアク抜かないと食用にすることはできません。



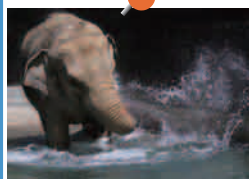
元気にスクスク 赤ちゃんたち

レッサーパンダ、キリン

7月5日にレッサーパンダの双子、7月8日にキリンのルイ(オス)が誕生しました。赤ちゃんたちは、展示場に出ていることも増えてきています。ぜひ可愛い赤ちゃんに会いに来てください。(＊～＊)



第35回 写真コンクール 作品募集！



第34回写真コンクール 特選 松原 敏夫 さん「水あそび」

入賞作品は、ホームページや動物園PRポスター等に掲載されます。素敵な作品に出会えるのを楽しみに待っています！

応募期間：10月1日～12月1日

応募条件：2018年11月以降に

浜松市動物園内で撮影したもの

提出先：浜松市動物園管理事務所

※ 詳しくは、ホームページに掲載の「応募要領」をご覧ください。

どんぐり その3

スタジイの実

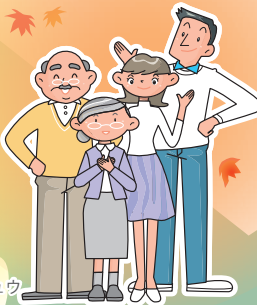
マテバシイと同じく日本固有種で、実にアクがなく、生や空炒りで簡単に食べられることから稲作が伝わる以前の縄文時代人の貴重な食糧であったとされています。初夏に咲く花は、クリと似たような強い臭いを放ち、10月頃に落果する実もクリに似たほのかな甘みがあります。



また、殻はマテバシイのように厚くないので爪で割ることができます。

ホッキョクグマ

ホシシツメ



アシカ

ふれあい広場

ペンギン

ビーバー

水鳥

クジャク

小型サル舎

イノシシ

ミニブタ

ポニー

パイソン

ポニー運動場

ミニサファリ

ダチョウ

シマウマ

キリン

※ダチョウとシマウマは日替わりの展示です

オオカミ

クロヒョウ/ユキヒョウ

ヤマアラシ

カピバラ

レッサーパンダ

コツメガワウツ

ミーアキャット

チンパンジー

サルのアパート

ヤシの木

ゾウ広場

ゾウ

ライオン

トラ

ツル

ニホンザル

観覧デッキ

マテバシイ

クモザル

カンガルー

ラム

エミュー

フライングケージ

ワシ/タカ

こんちゅう館

てんぼう広場